

各 位

一般社団法人日本ボイラ協会

第 64 回(2026 年度)全日本ボイラー大会における研究発表者の推薦について

平素は本部の業務運営に関し、格別のご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年 11 月 5 日(木)及び 6 日(金)に愛知県名古屋市において 2 日間で開催いたします「全日本ボイラー大会」において、2 日目の 6 日(金)に例年のおり下記の発表テーマ等により「研究発表」を行います。

つきましては、貴支部管内の会員事業場(場合によっては非会員でも可)から発表者をご推薦いただきますようお願いします。ご多用中誠に恐縮ですが、発表者を別紙にて **5 月 8 日(金)** までに、ご連絡くださいますようお願いいたします。

記

1. テーマ：ボイラー・圧力容器その他のエネルギー機器及びこれらに附随する機器等の運転の管理や改善・環境保全・省エネルギー・地球温暖化防止等への取り組み、新燃料の燃焼技術、AI 活用による自動運転、技術開発の事例など
2. 発表時間：25 分間(質疑応答含む)程度を予定
3. 発表者に対する謝礼等
 - (1)謝 礼：1 万円(源泉徴収税引後)
 - (2)旅 費：往復実費を支給(当協会規程による)
※旅費について実費(立替)であることが領収書等で確認できない場合は、源泉徴収の対象になりますのでご注意ください。
4. そ の 他：
 - ・機関誌「ボイラ研究」への発表内容の掲載(原稿料は別途お支払い)
 - ・機関誌「ボイラ・ニュース」での紹介
 - ・機関誌に掲載した研究発表内容は当協会技術高度化奨励賞等の選考対象となる。
 - ・発表者のあった支部には支部助成金について配慮

※ 推薦していただいた以降の発表者への連絡は、直接、技術普及部より行います(内容は支部事務局長にも連絡します)。

発表していただく方には、まず発表内容の概要(500 字程度)の作成をお願いすることになります。